

福祉業界に興味を持ったきっかけは何ですか？

小学校を卒業してから母方の祖父と叔父が介護を必要とする状態となり、病院にいましたが家に帰りたいの希望で自宅と病院の行き来をしており祖父に会いに行くたびに毎回自分には手を握って語りかける事しかできずについて、なんとも言えないくらい悔しい気持ちになっていました。その時に祖父の身の回りの世話をしていた介護士さん達を見て、自分もこの人達のようになりたいと思いました。

善心会に入社し配属先の「りんどう」はどうですか？(環境・福利厚生・職場の雰囲気)

先輩たちがとにかく優しいです。職場では分からないことや間違いを優しくアドバイスや指摘をしてくれます。また職場の雰囲気は明るく毎日楽しく仕事をさせてもらっています。

先輩たちの新人教育等はどうですか？

どの先輩職員さんも「なんでも聞いてね」「分からなかったらいつでも言ってね」など優しく声をかけてくれて新人教育期間中もその後も質問はしやすいです。研修期間中その場の疑問もすぐに解決できて、充実した研修期間だったと思います。

配属された「りんどう」はどんな施設ですか？(初日の印象や事前情報の印象と比べて等)

初めてりんどうを見学した時と半年間働いての印象は変わらず、利用者様職員さんが笑顔で過ごさせている良い施設だなあと感じます。また違う事業所の職員さんとすれ違う時でも挨拶をして他愛もない会話をしたりするので職員間は働くまで分からなかったけれど本当に良い施設だと思いました。

実際の介護現場で働いて、入社前と今現在では何か意識の変化はありましたか？

入社前は自分よりだいぶ年齢の差のある人に対して尊敬の気持ちを持って敬語で話すことに気を付けていましたが、今まで働いてみて敬意をもって利用者様に接する事も大事ですが、かしまった敬語ばかり使っていると利用者様も自分も笑顔にならず距離を感じてしまい楽しくないので感じ、今では敬意を持ちつつかしまりすぎずにやわらかい感じでの話し方で利用者様と接しています。

この数か月間で勤務中一番大変だったことはありますか？

一番大変だった事は、介助を拒否されたことです。パット交換や食事介助の時に初めて介助拒否をされた時は気持ち悪いのかな？食べたくないのかな？お腹空いてないのかな？と考えていました。意思疎通ができる利用者様なら気持ちが分かるのですが、分からないときどうすればいいのか、全然進まない事が大変でした。

これから介護業界に興味を持って働こうとしてくれている人や

介護を学ぶ学生の皆さんに一言！

介護施設と聞くと暗い感じを想像しがちですが、実際に働いてみると全く違くてもちろん忙しい時、大変だなあと感じる時はありますが、利用者様と接しているときや感謝の言葉を言って下さったとき、介護施設は明るくて結構楽しいところです！